



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月1日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社

コード番号 7250

URL <http://www.pacific-ind.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小川信也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 渡辺智

(TEL) 0584-93-0117

四半期報告書提出予定日 平成30年2月8日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	86,762	14.4	5,719	△9.3	7,241	△0.0	5,389	△1.4
29年3月期第3四半期	75,853	△5.1	6,308	16.4	7,241	7.9	5,464	0.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 8,747百万円 (58.6%) 29年3月期第3四半期 5,514百万円 (107.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	90.23	88.90
29年3月期第3四半期	101.09	90.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	155,756	92,117	58.5
29年3月期	140,869	84,266	59.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 91,162百万円 29年3月期 83,365百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	13.00	—	15.00	28.00
30年3月期	—	14.00	—		
30年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	10.0	8,500	△1.9	9,700	△2.6	6,900	△8.3	115.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	61,262,834株	29年3月期	60,336,074株
30年3月期3Q	1,001,012株	29年3月期	1,000,304株
30年3月期3Q	59,726,068株	29年3月期3Q	54,055,215株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	3
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】	4
(1) 【四半期連結貸借対照表】	4
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	6
【四半期連結損益計算書】	6
【四半期連結包括利益計算書】	7
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【経営成績に関する説明】

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が持続し、緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外においては、米国・欧州の経済は緩やかに回復が継続し、中国経済の成長ペースに持ち直しがみられるものの、保護主義の台頭等、世界経済の先行きは不透明な状況が継続しております。

このような中、当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国において、総じて前年同期並みに推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、新規売上の獲得に加え、円安による為替換算影響もあり、867億62百万円（前年同期比14.4%増）となりました。利益面では、売上増に伴う変動費の増加や、戦略的な設備投資による減価償却費の増加等により、営業利益は57億19百万円（前年同期比9.3%減）、経常利益は主に為替差益の影響により、72億41百万円（前年同期比0.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は53億89百万円（前年同期比1.4%減）となりました。

【セグメント別の状況】

（プレス・樹脂製品事業）

主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国において、総じて前年同期並みで推移しましたが、新規製品の拡販が寄与し、当事業全体の売上高は611億78百万円（前年同期比18.4%増）となりました。利益面では、売上増に伴う変動費の増加や、新規製品の生産準備費用の増加および減価償却費の増加により、営業利益は11億2百万円（前年同期比37.8%減）となりました。

（バルブ製品事業）

タイヤバルブ製品の販売が比較的順調に推移したことに加え、制御機器製品や鍛圧製品の販売物量の増加により、当事業全体の売上高は254億38百万円（前年同期比5.6%増）となりました。利益面では、減価償却費の増加がありましたものの、販売物量の増加や原価改善の成果等により、営業利益は45億84百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

（その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は1億44百万円（前年同期比43.7%増）、営業損失が5百万円（前年同期は営業損失22百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は1,557億56百万円となり、前連結会計年度末と比較して148億86百万円の増加となりました。

資産の部では、流動資産は426億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億63百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が5億42百万円、受取手形及び売掛金が5億67百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は1,131億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して138億23百万円の増加となりました。これは主に、有形固定資産が79億99百万円、時価評価等に伴い投資有価証券が38億62百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は312億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億24百万円の増加となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が14億76百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は324億23百万円となり、前連結会計年度末と比較して57億9百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が58億82百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が36億49百万円、その他有価証券評価差額金が23億52百万円、為替換算調整勘定が8億52百万円それぞれ増加したことなどにより、前連結会計年度末から78億51百万円増加し921億17百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は58.5%となり、前連結会計年度末と比較して、0.7ポイント減少しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、平成29年10月31日に公表しました通期の業績予想を以下のとおり修正いたしました。

なお、第4四半期連結会計期間の為替レートは1US\$=110円を想定しております。

平成30年3月期 通期の業績予想値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	110,000	8,700	9,500	6,700	112.31
今回修正予想(B)	114,000	8,500	9,700	6,900	115.29
増減額(B-A)	4,000	△200	200	200	—
増減率(%)	3.6%	△2.3%	2.1%	3.0%	—

2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,737	14,280
受取手形及び売掛金	16,257	16,825
商品及び製品	4,008	3,965
仕掛品	2,210	2,360
原材料及び貯蔵品	1,773	2,104
その他	3,604	3,132
貸倒引当金	△32	△46
流動資産合計	41,559	42,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,664	19,507
機械装置及び運搬具(純額)	24,948	27,307
工具、器具及び備品(純額)	5,971	6,332
土地	5,867	5,999
リース資産(純額)	398	376
建設仮勘定	10,554	13,881
有形固定資産合計	65,405	73,404
無形固定資産	994	953
投資その他の資産		
投資有価証券	26,230	30,092
その他	6,684	8,688
貸倒引当金	△4	△5
投資その他の資産合計	32,909	38,775
固定資産合計	99,310	113,133
資産合計	140,869	155,756

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,161	6,294
電子記録債務	6,584	7,215
短期借入金	3,920	3,926
1年内返済予定の長期借入金	1,751	3,228
未払金	3,879	4,308
未払法人税等	1,475	529
賞与引当金	1,444	752
役員賞与引当金	63	41
その他	3,608	4,919
流動負債合計	29,890	31,215
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	885	52
長期借入金	17,934	23,816
役員退職慰労引当金	211	210
退職給付に係る負債	151	268
その他	7,531	8,075
固定負債合計	26,713	32,423
負債合計	56,603	63,638
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,877	7,294
資本剰余金	7,187	7,603
利益剰余金	55,686	59,336
自己株式	△283	△284
株主資本合計	69,467	73,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,481	13,834
為替換算調整勘定	2,040	2,893
退職給付に係る調整累計額	374	484
その他の包括利益累計額合計	13,897	17,212
新株予約権	201	232
非支配株主持分	699	722
純資産合計	84,266	92,117
負債純資産合計	140,869	155,756

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	75,853	86,762
売上原価	63,404	74,549
売上総利益	12,449	12,212
販売費及び一般管理費	6,141	6,493
営業利益	6,308	5,719
営業外収益		
受取利息	39	92
受取配当金	535	606
持分法による投資利益	473	527
為替差益	-	276
その他	179	221
営業外収益合計	1,228	1,724
営業外費用		
支払利息	108	175
為替差損	174	-
その他	11	26
営業外費用合計	294	202
経常利益	7,241	7,241
特別利益		
固定資産売却益	14	-
投資有価証券売却益	289	-
特別利益合計	303	-
特別損失		
固定資産除売却損	105	164
特別損失合計	105	164
税金等調整前四半期純利益	7,440	7,077
法人税等	1,966	1,670
四半期純利益	5,473	5,406
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,464	5,389

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	5,473	5,406
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,883	2,358
為替換算調整勘定	△1,760	881
退職給付に係る調整額	68	109
持分法適用会社に対する持分相当額	△150	△9
その他の包括利益合計	40	3,341
四半期包括利益	5,514	8,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,554	8,704
非支配株主に係る四半期包括利益	△40	43

(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	51,664	24,089	75,753	100	75,853	—	75,853
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	312	312	△312	—
計	51,664	24,089	75,753	413	76,166	△312	75,853
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,771	4,558	6,329	△22	6,306	1	6,308

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額1百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	61,178	25,438	86,617	144	86,762	—	86,762
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	261	261	△261	—
計	61,178	25,438	86,617	406	87,023	△261	86,762
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,102	4,584	5,686	△5	5,680	38	5,719

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額38百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。